

同和問題啓発強調月間の取り組み 怡土支部 大権講演会 のお知らせ

福岡県では、同和問題の早期解決をめざして、昭和56年度から毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、各種の啓発事業を実施し、差別をなくす取り組みが行われてきました。

併せて、糸島市でも県の取り組みに呼応し、市主催の中央講演会や市同協各支部（支部）において、講演会などの啓発事業を展開してまいります。



年に1回の事業ではありますが、怡土支部ではこれまでさまざまな人権課題について、校区の皆さんと共に学べるよう、事業を展開してきました。

ることがあります。

怡土支部ではあらゆる人権課題の根っこにあるものは同じ」という基本的な考え方のもと、この強調月間の意味や意義をお伝えしながら、この一年に1回の事業を大切な学習機会と捉え、さまざまな人権課題について学習を積み重ねてきました。



図らずも本年は、日本で最初の人権宣言といわれています。

いる、人の世に熱あれ！人間に光あれ！と謳った、大正11年の「永平社宣言」から百年をむかえました。そのことから、怡土支部では糸島市在住で同和問題に詳しい西原茂徳氏に講演をいただくことになりました。

西原氏には昨年講演いただく予定でしたが、コロナウイルス感染拡大によりやむなく中止となったことから、本年もお願いすることにしました。

- ・日時：令和4年7月2日（土） 13：00受付 13：30開会
- ・講師：西原 茂徳 氏（糸島市在住）
- ・演題：「よき日のために」
～あらゆる差別が解消される世の中の実現を願って～

※コロナウイルス感染防止のために、怡土コミュニティセンターに事前予約をお願いいたします。



令和4年度の行政区 同和教育推進委員の皆さんです！

部会	行政区	氏名
広報部会	瑞梅寺	井上雅春
	井原	原田円城
	三雲	塩田秀一
	曾根	三苦茂代
	井田	和田智美
研修部会	高来寺	古庄睦子
	大門	鈴木真理生
	高祖	大神一人
	末永	桃井明
	西堂	笠正則
	王丸	家宇治孝之
	川原	中村孝明

※本年度は以上の皆さんが推進委員として活動していただきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

「あとがき」
今年度の市同協理事會におきまして、市同協（糸島市人権・同和教育推進協議会）の名称から「同和」という文字を外した方がよいとの意見が提起されました。
大権という言葉がすべての差別解消運動の先頭に立つことから、同和という言葉を使いながらも引きずるより無くした方がよい」というこの意見は、「見まともそうに聞こえるのですか？、どうなのでしょう？」私はこの意見には否定的な考えをもっています。
引きずるとは何を指すのか？ということを考えれば、それは差別の事象の現場における「嫌な思い、つらい思い、悔しい思い」というものが、差別する側にいた人にもあって、そのことに引きずられていくからこそ、それを思い出させる言葉に過剰反応しているのではないかと考えるのです。
言葉に引きずられるのではなく人権侵害の本質を理解して、嫌な言葉があったとしても気にならないような社会の構築を目指すことが重要だと思っておりますが、皆さんどう思われますか。
支部長 伊東山秀水

怡土人権だより

発行：糸島市人権・同和教育推進協議会 怡土支部
略称：市同協怡土支部

令和4年度
第1号
7月1日発行

人権の花ヒマワリ

怡土小回顧録

4月に種まき10月にヒマワリの種を青空に

人権擁護委員

去年の6月まで、人権擁護委員をやっていました。福岡法務局での人権や悩みごとの相談や地域に啓発事業をするのが任務です。その一環で地元の人権学校で「人権の花 ヒマワリ」を取り組むことになりました。

3年生に種を蒔かせて育てさせ、新しい種を蒔かせることで「いのち」の重さをわかってもらう取り組みです。

型でなく気持ちの醸成啓発の狙いは、差別的な言動や行動の規制ではありません。生物は夫々の知恵や命を謳歌して次の世代にながけています。社会性をもつ人間は一人では生きていきません。他を尊重する「気持ち」は、自分を含む全部の人た



思いよとどけ！

ちの人生にとって大切でとを目的にしました。

キグルミに入る

かと言って、面白くなければ子どもたちは、興味を持ってくれません。それで、ヒマワリの種をつけたヘリウムガスの風船を飛ばす（新しく育ててくれる人に届ける）セレモニーをやりました。

任期が終わった私は、キャラクターの「KENあゆみちゃん」が役回りです。しぼんだキグルミに入り、チャックを閉め、送風機のスイッチを入れるとドンドンふくれて身長は2メートルにもなります。ノソノソ歩いて運動場に出ると、子どもたちは大はしゃぎです。



この子たちに接していると良い気持ちになります。8歳の小学生と6歳の小学生とおじさんが又と人との間に和らいだ光が射している。」と思えました。



以前から交流していた東中校区の波多江支部と怡土支部の交流会に、東中学校と怡土支部の活動の連携（学社連携）をはかり双方の活動を強化しようと、5年ほど前から東中を交えて交流が始まりました。

成果としましては、

- ① 中学校生徒会には「人権委員会」があり、活発に活動されていることを支部のメンバーが知ることができた。
- ② 校門前での交通事故が散発しているため、生徒を守るための対策を協議したところ、たまたま同年に計画されていた「県道整備工事」においてガードレールの設置を実現することができた。
- ③ あいさつ運動で、生徒の安全に配慮するため、開催日を2つに分散して開催するようにした。

これからも、情報の交換と共有を密にして、真に生徒さんたちのためになる活動を目指していくつもりです。

前人権擁護委員 藤山裕志

暴力は 人をきずつける 悪いこと Y・S	きつくなる マスク付ければ らくになる Y・Y	感染をおさえて みんな楽しく 過ごそう!! Y・S	かわりは 人の心を 守るもの E・S	ウイルスめ 早くなくなれ コロナさん A・K	あいさつで 心のきよりを ちかづけよう S・K	人によって 態度が変わるの おかしいよ Y・N	相手の気持ち 考えて 話そうよ R・S	言っちゃだめ 人の命は 一つだけ S・H
----------------------------	-------------------------------	---------------------------------	--------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---------------------------	----------------------------



マスクして
コロナウイルス のりこえよう
S・S

やさしさは
きつとってる みんながね!!
R・Y

だれでもね
ちょっとしたことで きずつくよ
K・K

コロナでも
はなれていても なかよしよ
A・K



命とは 一つしかない たからもの A・U	心には 花びら1まい のこそうね M・S	まっさきに 相手の気持ち 考える M・M	ともだちは いつもだれかが 親切に M・E	いじめだめ 自分がされたら どう思う S・M	いじめるな 強い心で 助けるぞ Y・S	あいさつは 友達つくる あいことば M・T	思いやり すればするほど あたたかい K・N	あいさつは 人権守りが できますよ R・F
----------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------------	------------------------------	---------------------------	-----------------------------	------------------------------	-----------------------------

怡土小学校人権標語 (5年生・6年生)

いじめはね いつかかならず なくなるよ Y・N	あいさつは みんなのえがお 作るもの K・M	その言葉 言ってもいいか 考えよう Y・U	やさしさの 数だけ心に 花がさく K・M	あいさつは 人とつながる きつかけだ S・M	命はね 一度消えると もどらない C・N	だいじょうぶ? うれしい言葉 ありがとう J・M	その言葉 相手の気持ち 考えた? A・Y	差別だめ コロナに関する 思いやり Y・F
-------------------------------	------------------------------	-----------------------------	----------------------------	------------------------------	----------------------------	--------------------------------	----------------------------	-----------------------------



二つとなく
むだにできない ともしびは
M・T

たぶんなる
ちゃんとあいさつするひとに
R・K



安全は
みんなを守る 行動だ
K・M

命はね
大切なもの 一つだよ
M・M

守ってこう
一人一人の 人権を
M・M

いのちはね 人の一つの たからもの T・M	あいさつは 友達になる ちえになる M・M	あいさつは 人がうれしい 言葉 Y・K	人思い みんなの気持ち 考える R・Y	いじめくん 心のブレーキ 大切だ Y・H	ともだちを 大切にしてなかよくしよう M・M	悪口は 人をきずつける 武器ですよ H・M	マスク付け 守ってこう 人々を Y・Y	あいさつは みんなをつなぐ あいことば I・U
-----------------------------	-----------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------------	------------------------------	-----------------------------	---------------------------	-------------------------------

令和4年度 市同協怡土支部 総会結果報告

- 実施方法
コロナウイルス感染防止のため、書面決議で実施いたしました。
- 結果
議決権総数 38名中 賛成総数 38名

第1号議案 令和3年度事業報告	賛成 38	反対 0
第2号議案 令和3年度決算報告並びに監査報告	賛成 38	反対 0
第3号議案 令和4年度役員紹介と承認(案)	賛成 38	反対 0
第4号議案 令和4年度活動方針(案) 並びに事業計画(案)	賛成 38	反対 0
第5号議案 令和4年度予算(案)	賛成 38	反対 0



※みんなが住みよい地域づくりのために、市同協怡土支部も活動を皆様とともに進めてまいります。
これまで同様、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度の主要事業



- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 4月16日(土) 行政区推進委員研修 | 11月1日(火) 「怡土人権だより」第2号発行 |
| 5月14日(土) 第1回市同協怡土支部理事会 | 11月9日(水) 視察研修(太刀洗方面) |
| 5月22日(日) 市同協怡土支部総会(書面決議) | 11月13日(日) 怡土ふるさと文化祭展示参加 |
| 7月1日(金) 「怡土人権だより」第1号発行 | 12月4日(日) 人権週間行事・人権映画祭 |
| 7月2日(土) 同和問題啓発強調月間 怡土支部講演会 | 2月18日(土) 第2回市同協怡土支部理事会 |
| 7月16日(土) 糸島市中央講演会 | 3月1日(水) 「怡土人権だより」第3号発行 |
| 8月 日() 2支部交流会 | |
| 8月4日(木) 福岡県夏季講座 | |
| 8月27日(土) 糸島市人権・同和教育研究大会 | |

令和4年度もよろしく
お願いいたします。

